No.

さくらっこ Times

第5号

発行 吉沢学園 98-1562
平成2年3月24日

可愛い我子のために

園長 林 春子

平成元年度は、学園・職員・園生すべて、新しく未知の事ばかりであり、不安の多い日々でしたが、保護者の方々の援助と園生の適応力、職員の協力により、満一才の誕生を迎える事ができました。

しかし、園生の多くは未熟児で保温器から出られない者であったり、やっと体格は標準に達したものの、ひとり歩きはまだ出来ない状態です。この一年を顧みますと、毎日積み重ねられて習慣は定着して来ています。今まで何かと母親や家族の介助のもとに育てられていた園生も、今やっと自分のことは自分でしなければならない。やろう、自分ひとりでも出来るということがわかって来たところで、まだまだ完全なものではありません。自立に向って歩き始めようという前段階です。

通院をはじめ帰宅された時、お子様を入所以前と同様に扱ったり、よごされると面倒だ、可愛そうだ、たまに帰って来たからとお客様扱いをすることは自立の芽をつむ事です。

頭でわかっていても、実行となると努力のいる大変な事だと思います。園生は家に帰るとお母さんともやってもらえると計算しています。これ一回だけですよ、あとは自分でやりなさいと、一回やってしまった事が後々までも指導の癌になるのです。せっかく芽生えた自立の芽を大切に育ててほしいのです。一寸した日々の扱い方によって園生の将来は左右されて行くのです。この事を充分に理解し実行して戴きたいと思います。

ハッピー・バースディ

《一月生まれ》
小守智之・田辺利幸
柳野利光
《二月生まれ》
武本有仁・久我節子
《三月生まれ》
高橋幸治・須田猛
吉田隆・鵜沢昭広
田中忠晴
おめでとう!!

ともだちのワッ

✿田中忠晴くん
学園の中で一番おいしそうに食事をするのは彼ではないだろうか。小さく開いた口に物を運ぶ仕草など、何となく可愛い。さちんと箸を持てないが、それも可愛さのポイントかも知れない。又、体をゆらゆらとゆらしながら、気持ちよさそうに歌っているが、好きな歌はいつまでも歌っている彼です。

✿武本有仁くん
お話しが好きで、先生を見つけては、話しかける彼。とっても背が高いので、女子職員には、背をかがめたり、座ったりと気をつかってくれています。
三度のご飯も大好きだけど、やっぱりおやつの方が気になるらしく、大好きなクッキーやおせんべいがでると大喜びです。

✿石田導樹くん
毎日、クイズと言って、走り回っているクイズ大好き少年。テレビでクイズが始まると、一番前に座り、画面とニラメッコしている。時には真剣な顔をする彼だが、ディズニーキャラクターのミニーちゃんの前では、デレッとしてしまう。そう、彼はミニーちゃんが大好きなんです。

学園トピックス

成人の日
学園でも5人の人が成人の日を迎えることになりました。
須見忠央・木幡美樹
鈴木章次・木元勝志
生田目千江子
成人おめでとうございます。

一月にお祝いを行う予定でしたが、大勢の人が風邪で寝込むなどしたため、三月三日、ひな祭りといっしょに行うことになりました。当日、担当の職員からお祝いのプレゼントを貰い、お昼には、中厨の人がお赤飯を出してくれました。プレゼントは、職員が選んだ物なので気に入ってもらえたかちょっと不安です。

節分の日
二月三日、鬼の面をつけた園生や職員が園内を走り回ると、それをめがけて、豆が飛び散り、鬼は大慌てで、喜ぶ者は、豆をまく人と明日庭にまかれた豆を食べれる小鳥たち。学園に福は来るかしら。

ひな祭り
三月三日はひな祭りせの子たちは早くからひな祭りの歌を口ずさんでいました。
食堂には皆が作った、ひな人形が飾られ、ひな人形を見ながらおいしく桜もちを食べました。
写真を撮ったので是非見て下さい。

園外学習

学園にマイクロバスが購入されました。
バスを見に時の園生は大喜びです。さっそく選定の話が持ち上がりました。
最初は二時間程度の近場を選び、各作業班別に行くことにしました。
三月十三日(火) 農耕班
笠森観音
三月十四日(水) 園芸班
笠森観音
三月十九日(月) 家庭班
菊慈運動公園 林産班
三月二〇日(火) 大多喜城

おこずかい百円を持って、バスに乗る園生の表情は、うれしそうでした。目的地に着くと地どの園生は、慣れた手つきでジュースを買っていました。
スレぶりに学園を離れて過ごしましたが、誰も迷惑かけることなく帰ってきました。
次回はお弁当を持って、もう少し遠くへ行ってみたいと思います。